

# 田川薬剤師会 地域社会貢献事業 学校環境衛生シンポジウム

～ 学校薬剤師の活動（薬物乱用防止教室、環境測定、薬の授業 等）を  
通じて 学校生徒・職員を より支援するために ～

## 趣旨

かつて、学校における環境衛生は、必ずしも良好に保たれているとは言い難い状況にあり、児童生徒の健康影響が懸念されました。昭和33年に学校保健法が施行され、環境衛生に関する内容が盛り込まれ、昭和39年【学校環境衛生の基準】が示され行政の指導指針となりました。平成4年、新たに明らかとなった科学的な知見等を踏まえて内容を全面改訂した【学校環境衛生の基準】が策定されました。平成20年の中央教育審議会答申においては、

「学校環境衛生の維持・管理は、健康的な学習環境を確保する観点から重要であることから、学校薬剤師による検査、指導助言等により改善が図られてきたところであり、その際の基準として【学校環境衛生の基準】が定められている。しかしながら、学校において【学校環境衛生の基準】に基づいた定期検査は、必ずしも完全に実施されていない状況があり、子どもの適切な学習環境の確保を図るためには、定期検査の実施と検査結果に基づいた維持管理や改善が求められている。そのため、完全に実施されていない要因やその対策について十分検討した上で、現在ガイドラインとして示されている【学校環境衛生の基準】の位置付けをより一層明確にするために法制度の整備を検討する必要がある。」と提言されました。

福岡県では学校薬剤師会が解散となり、薬剤師会が学校環境衛生を担うこととなりました。いま私たち薬剤師は、現在に至るまでに適切な活動を行ってきたが自問自答する時期となっています。そして、原発事故による地域の放射線量測定の場合のように、学校環境のみならず地域環境への活動の進展、その新たなモデルの構築・発信への道筋を明らかにしたいと考えています。

### 発表 I

#### 被災地の学校に学ぶ 感染症対策

～被災地での医療活動から～

### 発表 II

#### 田川地区の 学校環境の現状

～今年度の検査結果でわかること～

### 発表 III

#### 薬物乱用を防止する

～効果ない講演からの脱却を計る～

主催

社団法人 田川薬剤師会

日時

2012年2月29日（水） 19:00 ～ 21:00

会場

田川青少年文化ホール  
（ 田川市平松町3番36号 Tel : 0947-44-6470 ）

参加対象

どなたでも参加いただけます（事前の申し込みをお願いします） 定員370

参加費

無料

参加申し込み

申込用紙に必要事項をご記入の上、2/15までに田川薬剤師会まで  
FAXにてお申し込みください。（電話でのお申し込みも可能です。）



事務局

社団法人 田川薬剤師会

田川郡川崎町池尻607-1

電話 0947-42-8883

FAX 0947-42-8705